

その他の小売業における建築物、構築物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	17～ 18	徒歩で帰宅途中、側溝が平行した路側帯を歩行していたが、対向より車が来たため避けようとした際、足を踏み外して切れ目のあった側溝に落ちてしまい骨折をした。	65	50 ～ 99
1	11～ 12	精肉前のバックヤードを歩いている時、マシン掃除後の床に水が残っていることに気付かず、滑って転倒してしまった。両手がふさがっていたため顔や肩から転倒し、膝も強打してしまった。	46	—
1	16～ 17	支店の倉庫で上段のパレットにのっている飲料の入った段ボールを取り、降りる際に転倒、右肘骨折し、右肘靱帯異常からの手首の腫れが生じた。高さ1m位の所から足を踏み外した形である。	24	10 ～ 29
1	12～ 13	店舗敷地内駐輪場併設の植え込み（高さ185cm、幅135cm）のゴミ・雑草等除去作業中、駐輪場床面（コンクリート）に落下した。	78	100 ～ 299
1	9～ 10	社屋建物の脇で、18ℓ灯油入りのポリタンクを屋内に持ち運んでいた時、雪で足を滑らせ、建物のモルタル外壁に頭部を強打し、頭部を挫創・膿瘍した。	58	—
1	18～ 19	夕食配膳後、厨房内清掃のため、洗米機付近の排水溝の数枚のピット蓋を外していた所、足が溝に誤って落ち、横に立てかけていたピット蓋で左足・胸部辺りを強打し負傷した。痛みを伴いながらも業務を続けたが、左足・胸部辺りを3本骨折しており、全治1ヶ月と診断される。	76	10 ～ 29
1	3～4	牛乳配達中、車を降りて徒歩で移動中に誤って排水路に転落し、左肋骨多発骨折を負った。	71	10 ～

				29
2	19~20	支店駐車場にて自販機商品の補充作業中、10cm位の段差に右足が引っ掛かり、転倒した際に両膝をコンクリート地面に打ちつけ、部位を骨折した。	63	—
2	18~19	勤務終了後、帰宅の為駐車場へ向かい、車止めに引っ掛けて転倒し、左手親指を骨折した。	54	30 ～ 49
2	10~11	玉子売場で玉子の底上げを終えた後、歩行した際足がもつれて転倒し前頭部を床に強打し、また左の手をついた時に左肘に痛みがはしった。	63	30 ～ 49
2	19~20	ゴミ捨てのためゴミステーションに往来した際、道中の縁石に躓いて両手首等を負傷した。	62	—
2	9~10	会社敷地内の資材置場にて商品の搬出作業中、2m程の高さから脚立を使って降りようとしていたところ、誤って足を踏み外して転落し、左肘を骨折した。	39	1～ 9
2	13~14	被災者が揚物作業中に、清掃のため足もとの側溝蓋が外されていたのに気付かず左足をとられ転倒し、その際左手の一部がフライヤーの油に一瞬触れてしまい、左手数箇所軽度の火傷を負った。発生原因としては、①発生時、午前・午後のシフト切り替えのタイミングで、床清掃と製造作業が並行して行われていた。清掃前に担当者が従業員に側溝の蓋が開いているので、口頭で注意を促したが、被災者は、冷蔵庫で作業をしていたので周知されていなかった。②被災者が材料を両手に抱えて持っていたため足もとが見えにくい状態であった。	57	50 ～ 99
3	18~19	従業員用洗面所に入った際、ドアに鍵をかけたときに鍵に右手がぶつかり、右手中指が曲がってしまった。	61	100 ～ 299
3	9~10	カゴ台車をバックヤードへ片付ける際、スイングドアに右腕を挟んだ。被災当時、2台同時に運んでおり、1代目をバックヤードに入れたとき、勢いよく奥へ行ったため、スイングドアが閉まり、そのときに腕を挟んだ。	47	50 ～ 99
		業務を終了し、会社駐車場の自分の車に向かって駐車場道路を歩いている途中で足		100

3	19~20	元がつまずき、会社駐車場通路の横の溝（水路、深さ約1.5～2m）にはまり、溝の中で尾てい骨をうち、背骨（胸椎）を圧迫骨折する負傷を負った。	43	～ 299
3	15~16	病院敷地内北側斜面において、フェンス等に掛かる蔦の伐採を行っていたところ、足場を踏み外し5～6m落下し、全身を打撲した。	60	1～ 9
3	16~17	店内バックヤードにて催事品をカートラックで搬送中、鉄製の扉でカートラックが通り過ぎるまで、手でドアを開放状態にするため扉を支えていたところ、扉が閉じ、右指を挟んだ。	54	10 ～ 29
3	16~17	店舗共有のハンディターミナル（発注端末機）を水産部門が使用していると聞いて水産作業場に行き、現物を確認するために歩いていたところ、清掃中で開いていたグリストラップに気付かず落ちてしまい、肋骨2本の骨折と左足腿に打撲を負ってしまった。	62	100 ～ 299
3	16~17	介護老人施設1階清掃スタッフ休憩所の近くにある男子トイレのゴミを回収し、ゴミ置き場に捨てに行こうとトイレのドアを開け出ようとした時に、閉まりかけていたドアが背中に当たり、トイレと廊下（10cm程）の段差に足を取られ転倒し骨折した。	68	1～ 9
4	13～ 14	物品をしまうため作業場冷凍庫に入った際、中に人がいることに気づかず誰かがドアを閉めてしまい、閉じこめられた。ドアの開け方が分からずパニックになり、開けようと鉄製のドアを何度か蹴ったため左足の親指の関節にひびが入った。	59	100 ～ 299
4	22～ 23	閉店業務中、店舗入り口の自動ドアの電源を切り、手動で閉めていた時にドアとドアの間に左中指を挟んだ。	18	10 ～ 29
4	19～ 20	店頭にて対応中、お客様の駐車券を取りに行く際に滑って転倒し、左足甲が腫れた。	25	1～ 9
4	17～ 18	厨房にて、出入り口のドアを開けてストッパー（ゴム製14cmの差しこみ型）をして開放した状態でドアのヒンジ部に手をかけて厨房外の社員と会話をしているとき、ドアストッパーがずれてしまい、ドアが閉まって右手小指をヒンジ部に挟まれた。	62	1～ 9

4	8～9	1階バックヤードで、スイングドアを開ける為にドアとドアの間に指を入れてドアを引こうとしたところ、指が挟まった。	49	100 ～ 299
4	11～12	資材館外レジ小屋において作業中、レジ小屋から出ようとしたところ、10cmの段差で足を滑らせ捻って捻挫をしてしまい痛みと腫れが生じた。	57	30 ～ 49
4	19～20	店舗バックルームで飲料をカット台車に積み、売場に補充しようと後ろ向きにスイングドアを開けようとした際、戻って来たスイングドアとカット台車の持ち手に右手小指を挟んだ。	61	10 ～ 29
4	9～10	屠畜場の牛の係留所で、搬入された牛を綱で係留所の柵に繋ごうとしたところ牛が暴れ、両手の指を柵と綱に締め付けられ、右手薬指10針、左手人差し指を5針縫う怪我を負った。普段は牛が急に暴れたりしないよう注意しているが、なにか大きな音がして暴れた。	68	10 ～ 29
4	12～13	厨房から昼食配膳に向かうとき、厨房の出入口ドアに設置していたストッパー（扉にはさむタイプ）が外れてしまい、ドアが閉まりドアと配膳車の間に左手首を挟んでしまった。	57	10 ～ 29
4	15～16	駐車場にて3名でトラック後方よりタンスの積み込みを行っている時、タンスを移動する際に車止めブロックに足がつまずき前方へ倒れ、右膝を打撲し膝皿を骨折した。	66	30 ～ 49
5	14～15	営業先へ向かう移動中、歩道の側溝に左足を引っ掛けて転倒し、右足関節を骨折した。	56	50 ～ 99
6	11～12	業務により、当事業所内厨房において昼食の調理中、汚れたオーブン用鉄板、バットを両手に持ち、洗い場へ向かった。その際に誤って、床にある排水溝の蓋（グレーチング）に躓いて転倒し、左膝をグレーチング（鉄製）に強打・裂傷したものである。	63	1～ 9
	9～	当社玄関に入ろうとした時、玄関脇にある石段に躓き転倒した。左足皿の部分を		50

6	10	強打し、左足膝高原骨折をしたものである。	51	～ 99
6	16～ 17	配送業務中、最終着車場所到着時、ドアを開け降車する際、足元を見ないで降りたところ、道路のくぼみに足をとられ、右足首を捻ってしまった。	41	50 ～ 99
6	10～ 11	店舗バックヤードで、床洗浄機の排水をザルで受け、ゴミを受け取っていた。ザルのゴミをゴミ箱に捨て、振り向いたところ、濡れた床で右足を滑らせ、左手を床に着いたところ、左手を捻って左手首を骨折した。	61	100 ～ 299
6	14～ 15	事務所内トイレにて休憩中、トイレから出ようとした際に開けたドアに足を強打し、右足薬指と小指を骨折した。	62	10 ～ 29
6	9～ 10	出勤後、着替えを終えて作業場へと移動中、蓋が開いていたマンホールに落ち、左胸を強打した。	33	10 ～ 29
6	14～ 15	配達中、社用車を一時停止させて、保冷库の中に乗り込んで、中を整理していた。後ろに溝があることに気付かず左足がはまって倒れた。	28	10 ～ 29
6	7～8	店舗開店準備中、正面入口（商店街側）の階段で足を滑らせ転倒し、右手首を打ちつけ右手首にひびが入った。	60	1～ 9
6	18～ 19	総菜バックヤードで作業台の上を拭いていた時、別の人足元のグリストラップの蓋を開けて掃除していたのに気付かず落下した。両足の脛を打ったが、すぐに冷やして消毒し仕事を続けた。傷口が開いて血がたくさん出た。	22	100 ～ 299
6	10～ 11	バックルームで、冷凍室内当日の準備のため商品3袋を出そうとした際、在庫が多く作業床が凍っていたため滑って転倒し、仙骨を骨折した。	58	50 ～ 99
6	14～	職務中に気分が悪くなり、横になっていた。その後、気分が悪くなりトイレに行ったが、トイレの中で気を失って倒れた。しばらくして意識がうっすらと戻っ	69	30 ～

	15	たので、誰かに助けを求めようとしてトイレから出たところ、再び意識を失って倒れた際に右足小指を骨折した。		49
7	13~14	お客様宅へ配達を終わらせ、雨で濡れた団地の階段を下り残り2段のところから前へ左足が滑り、その時膝をつき身体がよじれ壁に背中を強打した。当初は足が痛かったが、夕方になり身体全体が痛くなってきた。	47	100 ~ 299
7	14~15	当社の前庭で行われる抽選会用商品を、仮置きしていた本館正面階段下倉庫から搬出中、階段下の突起物に左側頭部を強く打ち負傷した。本人はヘルメットは着用していなかった。体調が思わしくなかった。	61	50 ~ 99
7	13~14	クライミングウォールでお客様の課題を作成中に、のぼり降りをしていて足を滑らせて下まで落ちた。落ちた時にマットの隙間に指先が入りこみ足首をひねり転倒。その時衝撃で踵の骨が折れた。	41	10 ~ 29
7	12~13	店駐車場において、勤務を終了し、店を出て駐車場を歩いて帰宅する際、駐車場の車止めに気づかず、躓き左肩から横転し、左腕を打撲負傷した。	63	30 ~ 49
7	17~18	業務が終了し、帰宅するため駐車場に向かい歩いていたところ、側溝の段差に躓いて転倒した。その際、両手に手荷物を持っていたため、顔から転倒し負傷したものである。	47	50 ~ 99
7	15~16	食堂内の板張りの床の段差で足を捻じり転倒した。その際に、右足骨折・右肘捻挫・右前腕挫傷を負った。	20	50 ~ 99
7	6~7	店舗内販売区画作業台付近にて、接客応対時、レジ背面にある作業台大理石部分に、振り向きざまに右手小指を強打した。その際、両手には何も持っておらず、無理な動作ではなかった。人員不足の環境で慌ただしい中、周囲への安全確認不足と思われる。	37	10 ~ 29
7	16~17	惣菜の調理途中、使用する野菜がないことに気づき冷蔵庫に取りに行った際、滑って左膝を打撲した。転倒時に膝の内側と足の付根を捻じり、夜になって痛みが強くなり、腫れて動けなくなった。	53	50 ~ 99

9	15～ 16	お客様の商品を、魚業の駐車場にある車に積み終えた後、足元を確認せず車輪止めに右足をひっかけて右肩から転倒した。右肩脱臼、右足親指骨折した。	33	1～ 9
9	13～ 14	昼食弁当配達先の事務所内に於いて、弁当回収をしていた。弁当箱を回収して台車を押していた際、慌てていた為、事務所室内で開いている扉の端にぶつかり、右足小指を負傷したもの。靴を脱いでいた為、靴下の状態でぶつかった。	34	100 ～ 299
9	13～ 14	検収口でスズメ蜂とアシナガ蜂の駆除作業に従業員と二人でしていたところ、陳列台の上から蜂に目掛けて殺虫剤を噴霧していたところ、そのうちの一只（スズメ蜂）が襲って来た為、1台目の台から2台目の台へ後ろ向きに移動した為にバランスが崩れ、背面のまま約2.5m先へ体を左側へ捻りながら着地した為に、全体重が左足踵に掛かり負傷したものである。	58	10 ～ 29
10	15～ 16	店にてお客様お見送りの際、自動ドア入口付近の段差で足首を捻った。当日はそれほどひどくなかったが、次の日に痛みがひどくなった。	25	1～ 9
10	9～ 10	店舗外回りの出入口の自動ドアや窓ガラスの拭き掃除をしていたところ、誤って、自動ドア前のアプローチタイル（地面との段差約5cm）を踏み外してしまい、右足小指から足首を捻るように着地した際に、負傷したもの。	51	10 ～ 29
10	18～ 19	会社駐車場にて、帰宅のため自家用車に乗ろうとした際、車止め（縁石）につまずき転倒し、左手をついた為、左手首を骨折した。	64	100 ～ 299
10	10～ 11	外にある物置にダンボールを置きに行った時に、不安定なブロックに足を乗せてしまい、バランスを崩し右手で体を支えた時に、右手首を痛めたと思われる。※物置が下水層の近くにあり下水層から上がってくるニオイを防ぐためにブルーシートの上に置し木をしてその上にブロックが乗っていた。	41	1～ 9
10	12～ 13	付近の新築アパートに営業のためチラシを配ろうと向かった際、歩こうとしたマンホールが傾いているのに気が付かず、バランスを崩し側溝に右足が落ち、足も首を強く捻ってしまった。	55	50 ～ 99
10	4～5	場外売場駐車場において、駐車場から青果市場内へ向かっていた際、前方から来た車のヘッドライトが眩しくて前がよく見えず、外に設置してある二階への階段の裏	56	30 ～

		側部分の角で頭をぶつけ、頭部を負傷したものである。		49
11	8～9	当社店舗に出勤する際、社員出入口のドアを閉めようとした際に、右手人差し指を挟んでしまい負傷した。	61	30 ～ 49
11	18～ 19	納品専用台車を回収積み込み後、車両後部シャッターの紐を引いて閉めようとした時、引っ掛かった感じがしたので、強く引いた時に紐が切れゲートから転落し右足踵を負傷した。	45	30 ～ 49
11	5～6	敷地内で出勤に際し駐車場からタイムカード打刻のため事務所向かっていた。早朝で霧が深く、足元が見えにくかったため歩道にあった縁石に気が付かず躓き転倒した。転倒の際、アスファルト路面で左足の膝を強打し、左足膝蓋骨を骨折、負傷した。	49	100 ～ 299
11	12～ 13	銀行に店舗の売上金を入金に歩いて行こうと、店舗の駐車場から歩道に出る際に、進む方向から人が来たので、あまり広くない歩道でもあったため、先に通ってもらおうと一歩後ろに下がった。すると、店舗駐車場の車止めに両足が引っ掛かり、そのまま後ろ向きに尻もちをつくような姿勢で転倒した。その際に右手をついた。	64	1～ 9
11	18～ 19	バックルームと店内出入口の店内側にて、床が水で濡れており、滑って転倒した。呼び声が聞こえたので、従業員が行くとうずくまっていた。意識はあり、言葉もしっかりしていたが、立てないということもあり救急車を要請した。	50	10 ～ 29
11	11～ 12	レジカウンター内において、自身の接客を終え別レジのヘルプに向かい、別レジ後方で作業をしていた従業員が振り向こうとした際に、当該従業員の足に躓き転倒した。	55	10 ～ 29
11	12～ 13	シャッターに頭を打ち、後ろに倒れ腰を強打した。	64	10 ～ 29
12	12～13	売場で商品出しをして作業場へ戻ってきた際に、作業場入口の排水溝の目皿が歪んでいるため、片足が掛かった時に歪んでいる所が浮き上がり、つまずいて転倒し	66	30 ～

		た。		49
12	17~18	ごみ処理作業のあと、店の駐輪場のスロープにある少しの段差で躓き転倒し、膝を強く打ち、骨折した。	61	10 ～ 29
12	10~11	休憩に入っていたときに、商品が納品されてきた。商品の検品をしているスタッフの邪魔になると思い外へ出ようとしたとき、検品済みの商品とスタッフにぶつからないように避けたところ、出入口の段差に気がつかず、躓いて転倒した。足に痛みがあったため、冷却等の応急処置をし業務に戻った。	35	30 ～ 49
12	10~11	被災者は、入り口の一段を上がり損ね、尻もちをついた。	69	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html